



1. 17国会開会行動（衆議院第2議員会館前；写真は「赤旗」写真部）



東京都本部
「不屈」No.572付録
東京版No.473
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034

東京都文京区湯島2-7-8

芳音お茶の水ビル1F

電話 03(6240)0283

FAX 03(6240)0284

振替 00100-5-99628

E-Mail tokyo-chian@

bz04.plala.or.jp

コロナに負けず、足場を固め、 激動の2022年に漕ぎ出す準備を！

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

一、治安維持法体制の復活に反対する。

二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。

三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

会長 吉田 万三

年明けの沖縄・名護市長選は残念ながら基地建設の現職市長が勝利した。名護市民の多数の民意は基地建設には反対である。しかし、どうせ反対しても国は強行するのだから、この際あきらめて、国がばら撒いてくれるお金を貰えるだけ貰った方が得策ではないか、と考える人も多かったようだ。このことは、自公政権を支えている最大の民意は「あきらめ」であることを象徴的に示している。それは同時に大きな弱点でもある。人々があきらめなくなったら、希望を語るようになったら、崩れ去るのである。

1月末、東京革新懇総会が開かれた。その中で、ある地域革新懇が若い世代との交流会開催を企画した、という発言があった。革新懇もご多分に漏れずジジ・ババが中心メンバーである。若い世代と何を交流し、何を話せばいいのか、ハタと考えることになった。巡り巡って、無権利な非正規労働や学生アルバイトの現状に苦しむ若い世代は、ジジ・ババ達が若い頃、どうやって声をあげ、仲間を募り、闘ったのか、その経験を聴いてみたい、ということになったそうだ。それなら少しは交流会に行ってみようという気持ちになれそう、とのこと。私たちも、戦争する国づくりの不可欠の一環としての治安維持法体制が、形を変え、デジタル化され、リニューアルされて復活しようとしていることが、若い世代にとっても昔話ではなく、きわめて現実的な課題になってきているという視点から、訴えていくことも求められている。

コロナの感染第6波の終息まで、もうしばらくかかりそうだが、今年は参院選、沖縄県知事選もあり、同盟としては5月の国会請願、6月の全国大会も予定されている。4月からはいよいよ映画「わが青春つきるともー伊藤千代子の生涯」の上映も開始される。

3月あたりから猛ダッシュできるように、2月はしっかりと準備を進め、請願署名・会員拡大に取り組んで足場を固めましょう。

全国大会・都45周年めざし1300人目標達成を 特別期間、3月～4月、全支部、会員の参加で成功を

2022年1月12日 第8回理事会

都大会開催と特別期間の設定を決めました。都本部全会員の力で、千代子上映運動の成功、請願署名・会費拡大目標達成めざして「特別期間」に会員50人、署名2万筆を達成しましょう。★第40回全国大会 6月。★「特別期間」 3～4月。★第45回都本部大会 7月。

会費拡大

支部建設準備 支部体制強化の中で、吉田会長8人の拡大、八王子や世田谷での集会・学習会参加者の入会で、1月の拡大は19人。

「千代子」上映運動について

都本部の債券購入実績は9支部15口と都本部1口合わせ16口の到達準備ができています。支部は早急に債権を購入して下さい。都本部は全体で20口をめざし全支部で上映運動（上映スケジュールは3頁参照）を。これから空白15地域での上映をめざします。

各支部で上映運動実行委員会を作る。国民救援会、民青、新婦人、年金者組合などによびかけましょう。

国会請願

1月到達は、個人4626筆。団体75、目標を達成した支部は豊島支部で、昨年並みに推移しています。団体訪問は、都本部19団体、支部22団体、全体で40団体。郵送申し入れ140団体。この中で、伊藤千代子映画化への協力とマンガ「千代子の青春」を11冊普及。全体では160冊普及。

支部建設の推進

都本部財政健全化の正念場

会費納入と年末募金の100%達成めざそう

1月の到達は、会費78%、年末募金30%と遅れています。未納者に請求書と年末募金の訴えを改めて出すなど、手立てを尽くしましょう。3月年度末100%目標達成をめざし50%以上が5支部となっています。

都同盟 45周年に向けて必ず5支部を建設する。体制の弱くなった支部の強化をめざします。

支部長が亡くなり体制が崩れていた葛飾支部で、日本共産党地区委員会の支援もあり体制を確立しました。品川支部結成の準備が進んでいます。（3面参照）

★支部活動中心に45周年にむけて、飛躍をちとりましょう。

会議案内

▼第9回理事会

2月16日（水）

13時半～

全労連会館

2Fホール



*コロナ感染拡大で中止の場合は、事前に連絡します。

なお、2月20日開催予定の「春を呼ぶ集い」は延期となりました。

都本部の活動

1月8日 葛飾相談、葛飾地区

1月12日 街頭宣伝

第8回理事会

1月20日 団体訪問

1月22日 葛飾支部準備会

1月28日 団体訪問

1月29日 多喜「実行委員会

幾山河

政府は佐渡の金山の世界遺産登録への推薦を決めたが、韓国政府が反発してきた。問題は戦時中に朝鮮人に強制的で過酷な労働をさせた歴史の認否にある。現

地（旧相川町）の歴史には、この実態が詳しく書き残されている▼私は一昨年秋季の「花岡事件」ツアーに参加した。そこでは中国人が過酷な働かされ方をしていた。彼らは逃げ切れないとわかっていても、人間の尊厳をかけて蜂起。すぐに鎮圧され、さらにひどい制裁があった。当時の近隣住民は犠牲者を悼むため密かな思いを町の歴史に書き込み、姫観音を田沢湖畔に建てた。今は供養塔も建て、犠牲者遺族も来て合同で慰霊をしている▼現地ではどちらもこの事実を認め2度と繰り返すことがないようにと書き残している。草の根の庶民は歴史の事実を認め合い、今後は手をつなぐ仲間になろうと話している。今こそ、国に治安維持法体制を真に反省し、憲法に基づく平和外交をもって世界平和を築かなくてはと迫る、まさに同盟の出番。

（風）

コロナ禍での紙上活動交流 17

上映運動を地域の仲間とともに

8王子支部 清水邦治
93年前、民衆の幸福、反戦・平和、ジェンダー平等の社会変革に青春を捧げ、治安維持法でたおれた伊藤千代子の生涯を私たちの手で映画化し、今日の逆流と閉塞に立ち向かう、民主的上映運動が始

「わが青春つきるとも」～伊藤千代子の生涯～

上映スケジュール 22・1・23現在

東京	地域	月日(曜)	会場名	上映時間 (回数)
常設	中野区	4月29日～	中野ポレポレ	約1カ月
東京	世田谷区	4月16日(土)	梅ヶ丘パークホール	14時、18時 (2回)
	葛飾区	4月18日(月)	かめありリリオホール	10時、14時、18時 (3回)
	板橋区	4月23日(土)	板橋グリーンホール1階	13時半～ (1回)
	荒川区	4月30日(土)	ムーブ町屋	10時半、13時半 (2回)
	目黒区	5月8日(日)	区民センターホール	10時、14時 (2回)
	八王子市	6月2日(木)	八王子いちようホール	930、1230、1530、1830 (4回)

まっています。

1口10万円の製作上映協力債権は500口を超えて製作を支え、嵐圭史、竹下景子、新人女優井上百合子ほか、手弁当のエキストラ160人もの熱い演技で、伊藤千代子の時代背景とたたかいたを再現。若い世代にも見てもらいたい作品になると思います。

ハラハラ、ドキドキするでしょう。上映時間2時間10分、その中には…女の人が男子の催眠術、自己に対する催眠術から覚めるときどんなにか素晴らしい世に…。任務を帯びた千代子が徹夜でガリ切りした原紙もって向かった先は、特高が張り込んでいた…。恩師の土屋文明は弾圧の嵐の中、「こころざしつたふれしおとめよ、新しき光の中におきて思はむ」と教え子の崇高なたたかいたを詠う…。ラストは獄中最後の手紙が映し出されるでしょう。

八王子においても、1月末に10を超える民主団体で実行委員会が発足しました。希望を失わず信念を貫いた千代子の生涯を新しき光の中に思い起こし、治安維持法に

つながる憲法を見ずえ、

上映運動を通じて、地域の民主的運動を発展させ、参院選山添勝利のたたかいたにしたいと思います。

45周年めざし、

支部強化と支部建設

▼品川支部準備で4人の拡大

吉田会長が日本共産党品川地区委員会を訪問、区議会議員、地区常任3人が入会。区議会議員が1人拡大し、4人増で支部づくりが始まりました。

▼渋谷支部準備

渋谷支部づくりのために映画「わが青春つきるとも」を上映しようとして、「ワタナベ・コウさん講演会」、上映推進の実行委員会確立に向けて、2月12日に日本共産党地区委員長、苦区議、中嶋事務局長が打ち合わせの予定です。

▼葛飾支部体制強化に4人拡大

古川苞墓前祭で吉田会長が知人を拡大。支部体制確立に向けて、志賀理事と吉田会長、中嶋事務局長が日本共産党地区委員会を訪問



1.18映画完成記者会見視聴(足立)

し要請。地区委員長が国賠同盟の活動は重要と常任委員会で討議し、準備会に6人が結集。その場で、「不屈」全読者を手配り分担し、支部長、副支部長、事務局長、事務局次長・財政担当を決めました。再建総会を3月19日に予定し、「種まく人々」を上映、吉田会長が講演します。また「不屈」発送に合わせて2月13日には、事務局会議を開きます。

請願署名要請の団体訪問

都本部は、主要団体訪問を三役で手分けして進めています。1月9日と27日に18団体を訪問。署名と映画「わが青春つきるとも」上映運動への協力を要請し、マンガ『伊藤千代子の青春』をすすめました。

9日は、菅野副会長・中村事務局次長が9団体訪問、5団体から400支部分会への署名協力がありました。マンガ5冊普及。

27日は吉田会長、中嶋事務局次長が9団体を訪問、4団体から550支部分会への署名協力がありました。マンガ6冊普及。



1.12 新春街頭宣伝 文京シビックセンター前で 国賠署名を呼びかけ

1月12日に初街宣に取り組みました。中嶋事務局長はじめ風間副会長、和泉事務局次長が参加。中央本部の斎藤事務局員も参加しました。岸田首相の9条改憲、敵基地攻撃能力の検討など「戦争する国」への策動を許さないために広く国民に知らせることが大切です。命をかけて「戦争に反対」した国賠同盟として、「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」闘いを進ずか1週間後の1939年6月早朝に東京・荻窪の燈台社本部の建物を襲撃し、教団指導者・明石順三ら26人を検束した。弾圧は本部だけでなく都内各地、地方在住者に広がり、教団の全員130余人が検挙された。拷問や獄中での虐待などで6人が死亡した。その

治安維持法で弾圧された宗教者たち(中)

日本燈台社と明石順三・村木一生

副会長 後藤 太刀味

中には順三の妻・明石静栄など3人の女性が含まれる。

この燈台社の弾圧の事実について明確にされたのは戦後も20年以上たった1966年頃だった。

アメリカで新聞記者の経験を持つ明石順三は1930年代の世界と日本の情勢を科学的に解明し、

めます。横断幕に憲法前文の「政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する」を書き込み、国賠請願署名と改憲阻止の全国署名を呼びかけました。

寒風のなか立ち止まり「改憲は反対」と署名してくれました。今年も毎月宣伝を決意しています。

ヒトラーの動向なども視野に入れて、反戦・反ファシズムの立場で活動している。新興仏教青年同盟の妹尾義郎も社会科学を基礎にしながら行動したというが、ここに戦争とファシズムに反対した二つの宗教団体の共通性を見出す。

明石と村木は獄中で非転向のまま終戦を迎えた。明石は1943年に宮城刑務所に収監されたが、そこで市川正一などの共産党関係者と親しく

なった。村木は熊本刑務所でひどい虐待を受けたが二人は生きて再会する。明石は米占領軍とともに来日したワッチタワーの関係者に会い、第2次世界大戦中に変質してしまったこの教団に失望し絶縁した。

(続く)

川柳

植竹団扇選

電車内マスクで隠す化粧口ス

新宿区 阿部俊雄

明日のため千代子のマンガ薦めす

練馬区 中村茂樹

剪定にこの枝切るか切るまいか

八王子 清水邦治

物価上げ年金下げる悪政治

足立区 高橋陽子

小劇場閉鎖で消える文化の灯

豊島区 藤本増美

諭吉さん！正月ぐらい居ついてね

調布市 稲呂明也

ずっしりと新年不屈手に届く

荒川区 馬籠由美子

朝日浴び氷柱連なる露天風呂

荒川区 風間秀子

自宅放置まだ続けるの岸田さん

中野区 中嶋育雄

モノクロで足りる囲碁だけ観るテレビ

団扇



【読者のみなさんの投稿歓迎】